

大間原子力発電所審査資料	
資料番号	OM1-CA159-R00
提出年月日	2021年10月28日

大間原子力発電所

敷地の地質・地質構造

(コメント回答 その14)

(後期更新世に生じた変状に関わるボーリングコアの地質柱状図及びコア写真)

2021年10月

電源開発株式会社

# 大間原子力発電所

## 敷地の地質・地質構造

### (コメント回答 その14)

(後期更新世に生じた変状に関わる  
ボーリングコアの地質柱状図及びコア写真)

2021年10月28日

電源開発株式会社

○ 「第615回審査会合」及び「第646回審査会合」での誤記に関わる対応を踏まえ、本資料にて過去の審査会合資料を引用する際の注記を下記のとおりとする。

・ 右上の注記

再掲：過去の審査会合資料を、そのまま引用する場合

一部修正：過去の審査会合資料の内容を、一部修正する場合

誤りを修正：過去の審査会合資料の誤りを、正しい記載とする場合

・ 左下の注記

修正した誤りの内容を記載（誤りの修正がある場合）

# 目次



1. ボーリング調査位置図	2
2. 地質柱状図凡例	4
3. 地質柱状図	5
4. コア写真	45

(Ts-8トレンチ～重要な安全機能を有する施設付近のEW断面図)

孔名	柱状図	コア写真	位置図
H-7	5	45	2
1FV-3	6	46	
N-5	7	47	
Q-3	8	48	
T-2	9 ~ 10	49 ~ 50	
R-112	11	51	
Ts-7-15	12	52	
F-14	13 ~ 14	53 ~ 54	
SB-039	15	55	
SB-033	16	56	
Ts-7-14	17	57	
Ts-8-6	18	58	
Ts-8-p1	19	59	
Ts-8-3	20	60	
Ts-8-p2	21	61	
Ts-8-2	22	62	
Ts-8-1	23	63	
Ts-8-4	24	64	
Ts-8-5	25	65	
Ts-8-9	26	66	
Ts-8-8	27	67	
cf-309	28	68	
cf-310	29	69	

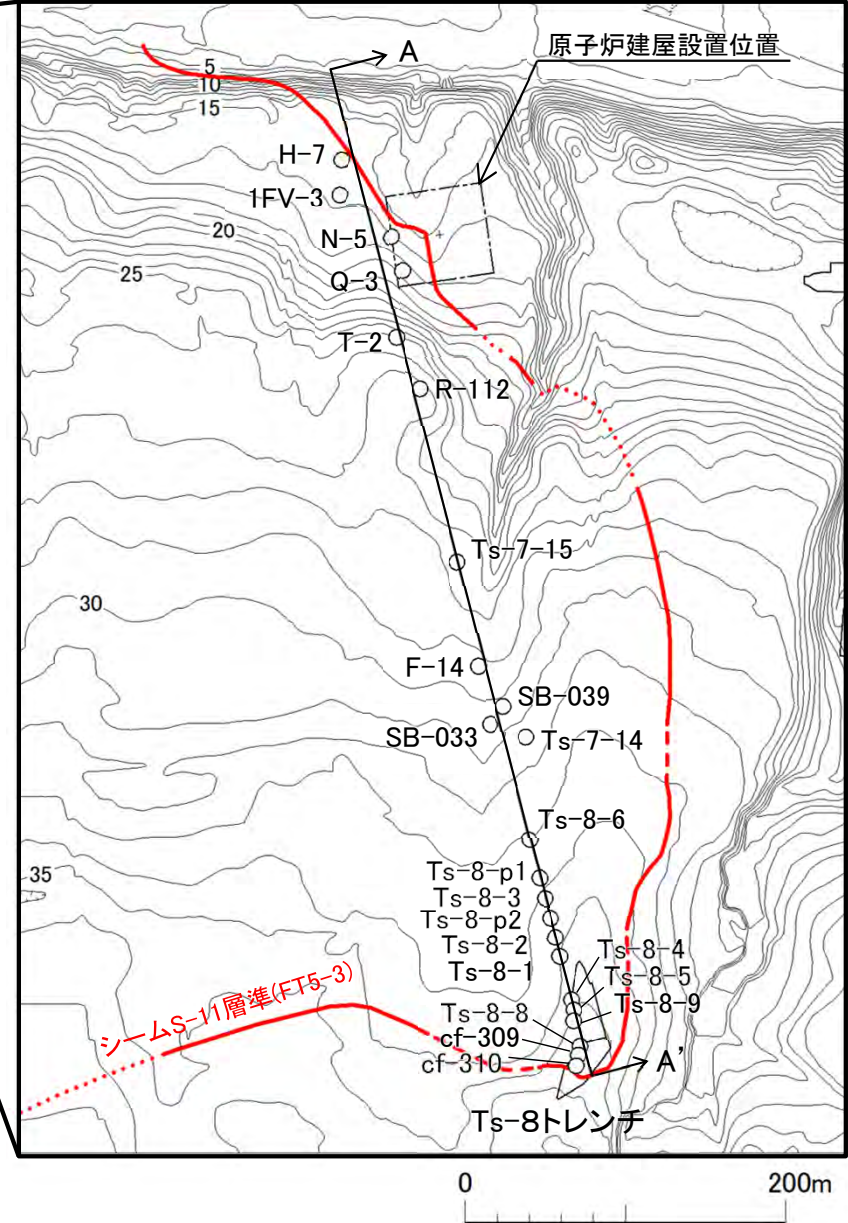
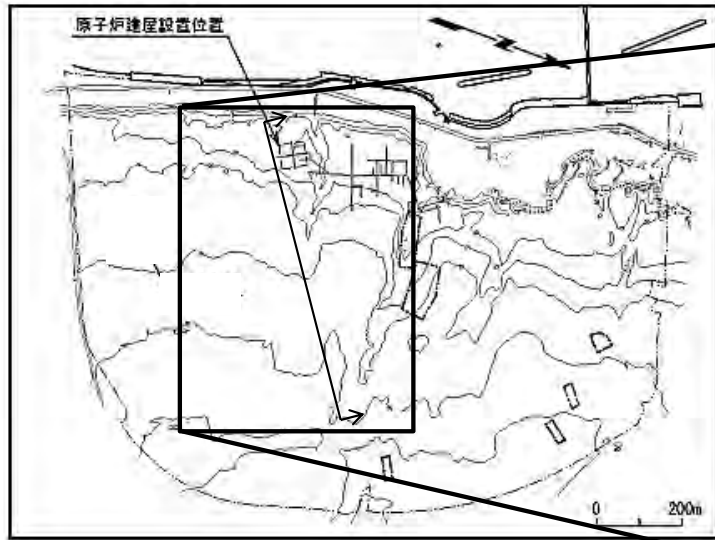
(重要な安全機能を有する施設付近の側壁地質図)

孔名	柱状図	コア写真	位置図
JS-1	30	70	3
JS-26	31	71	
JS-2	32	72	
JS-5	33	73	
JS-6R	34	74	
JS-8	35	75	
I-8	36	76	
1FV-4	37	77	
JS-10	38	78	
SB-024	39	79	
SB-023	40	80	
H-8	41	81	
T-1	42	82	
T-3	43	83	
F-10	44	84	
R-112	11	51	



# 1. ボーリング調査位置図(1/2)

## Ts-8トレンチ～重要な安全機能を有する施設付近のEW断面図のボーリング調査位置図

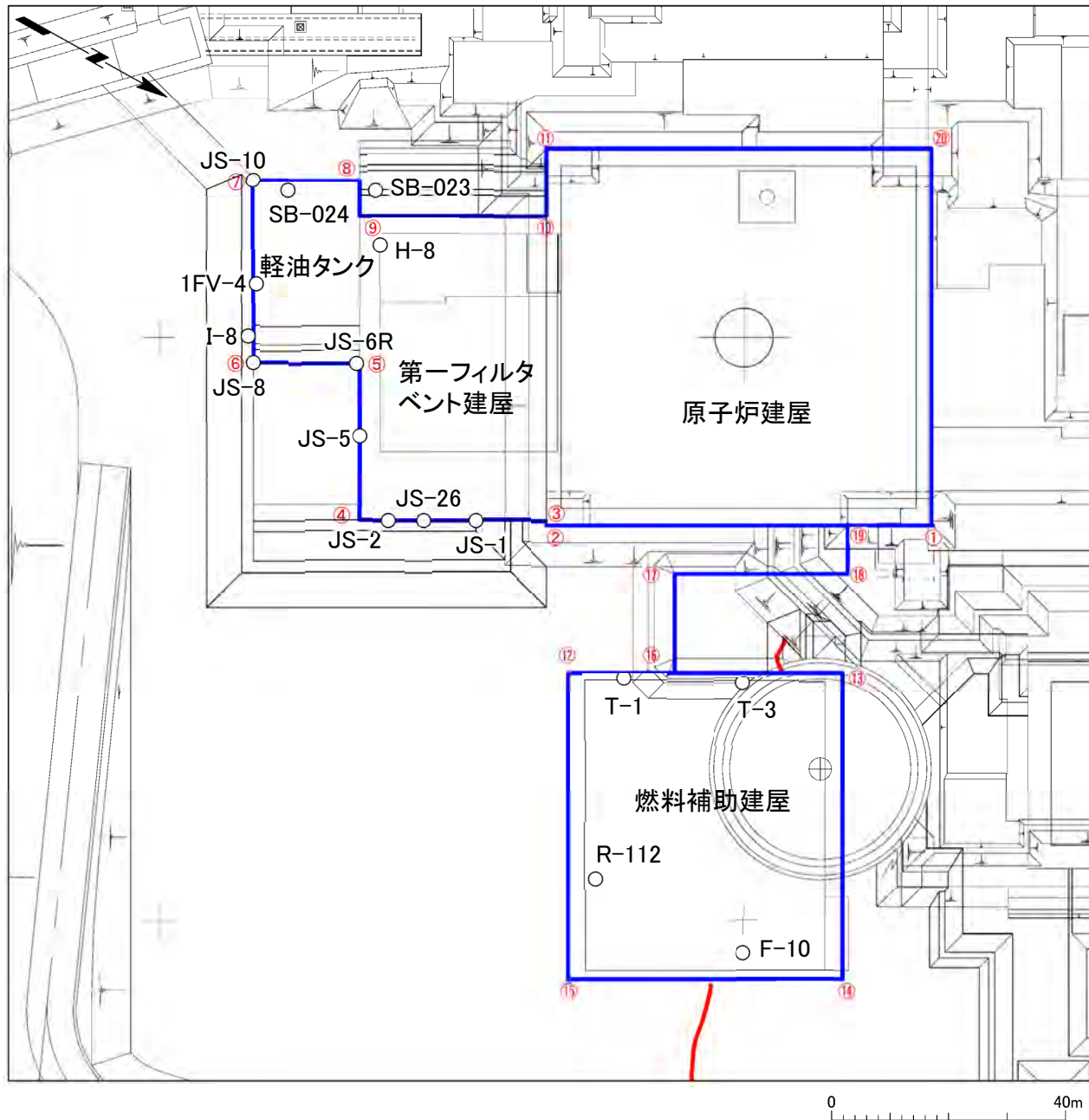


凡例

	ボーリング孔
	トレンチ・法面
	断面位置
	シームS-11層準(FT5-3)が 第四系基底面に現れる位置 (実線:シーム有り, 破線:細粒凝灰岩有り, 点線:細粒凝灰岩なし)

# 1. ボーリング調査位置図(2/2)

## 重要な安全機能を有する施設付近の側壁地質図のボーリング調査位置図



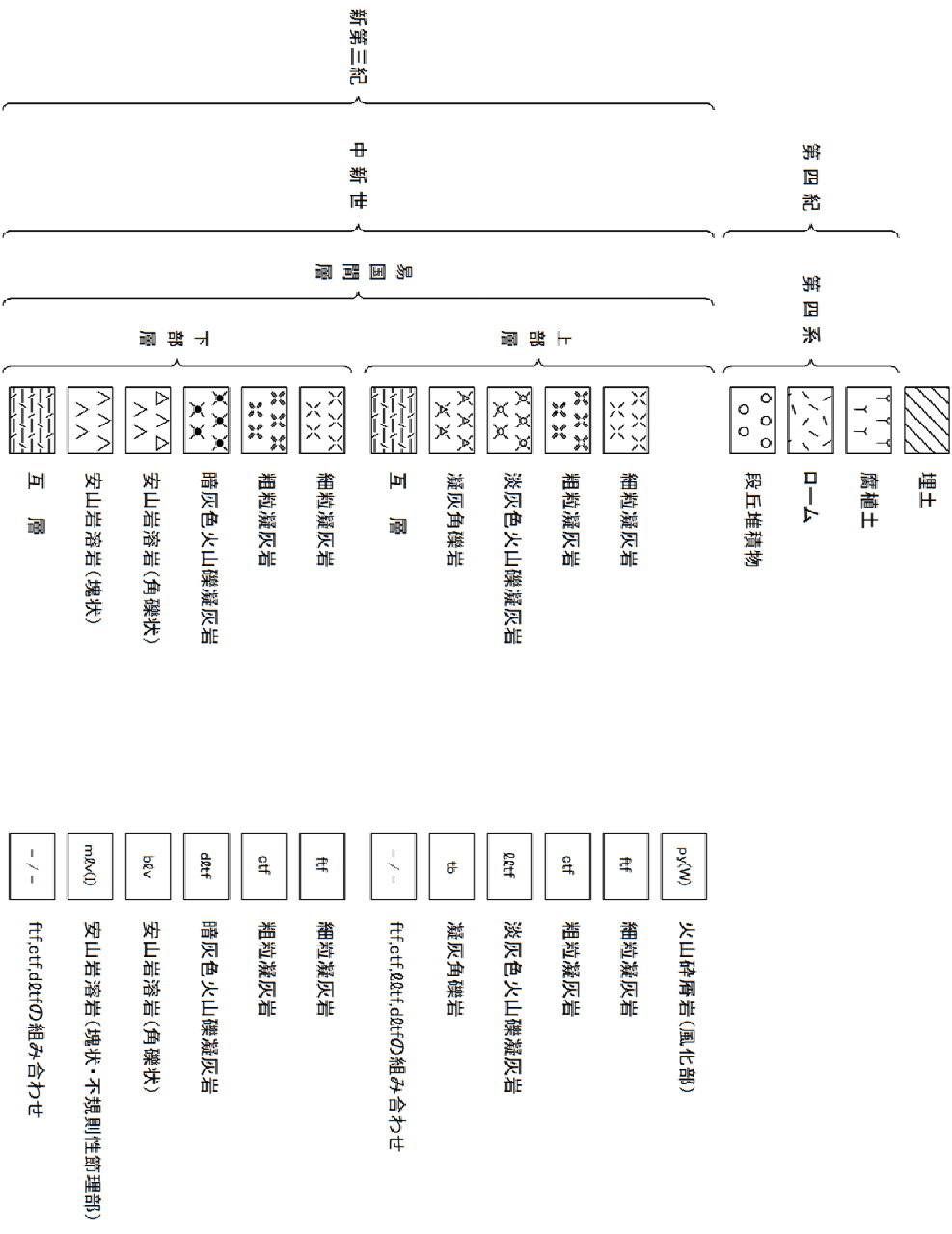
### 凡例

○	ボーリング
—	シームS-11
—	側壁地質図表示位置
①	交点

# 地質柱状図凡例

【地質区分】

【岩盤区分】



(注1)地質名のうち互層の構成は、主要な構成地質から順に記載している。  
 例えば、シルト岩／粗粒凝灰岩／暗灰色火山礫凝灰岩互層など。  
 (注2)色調のうち、礫部と基質部とから成る地質については、礫部／基質部の順に記載している。  
 例えば、灰黒／淡黄灰など。

## 2. 地質柱状図凡例



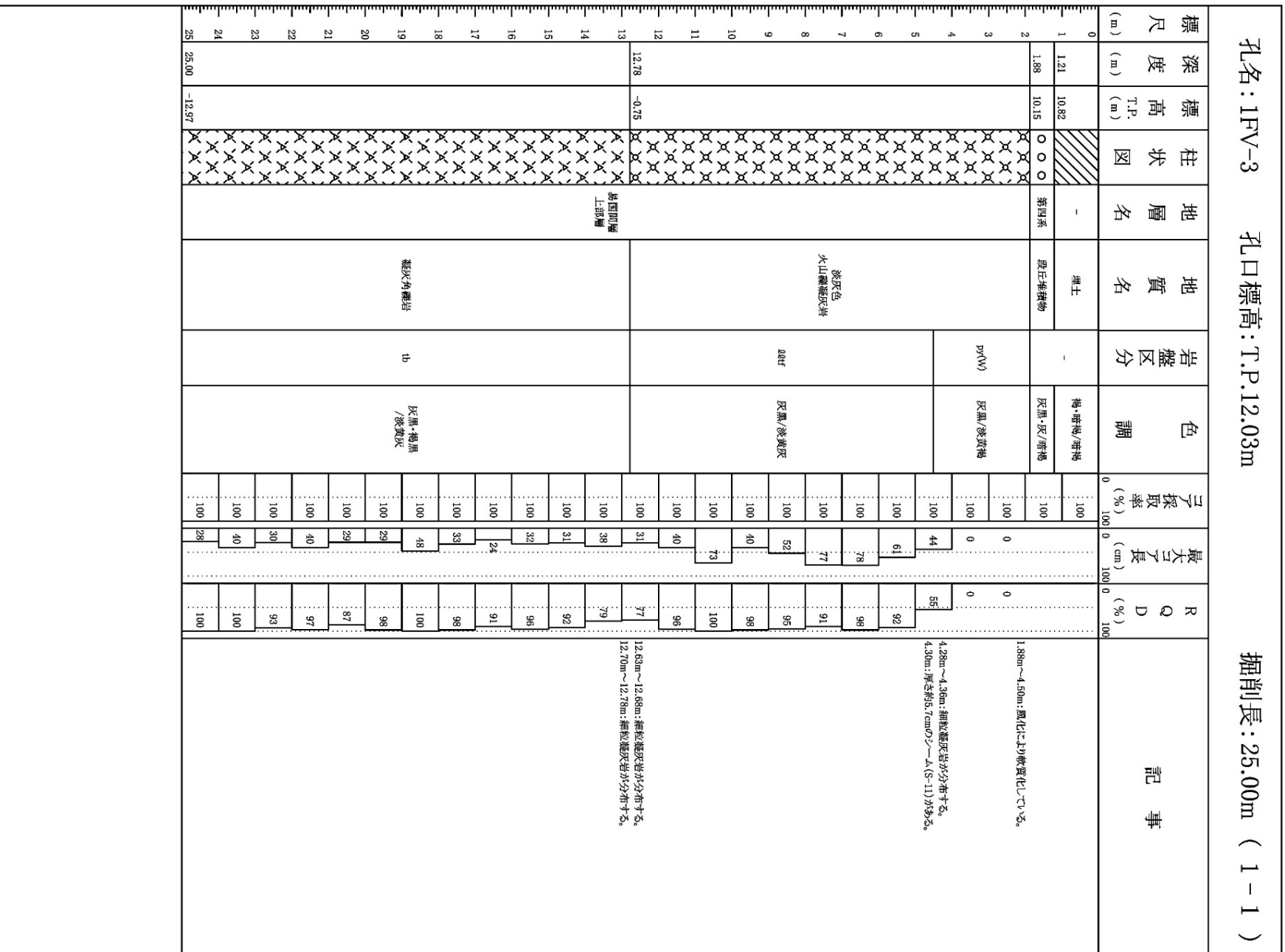


### 3. 地質柱状図(2/40)

#### 1FV-3孔 深度0m~25m

孔名: 1FV-3 孔口標高: T.P.12.03m

掘削長: 25.00m ( 1 - 1 )



### 3. 地質柱状図(3/40)

#### N-5孔 深度0m~30m

孔名: N-5		孔口標高: T.P.16.07m		掘削長: 320.00m (11-1)								
標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事	
0												
1	1.48	14.59	斜線	-	埴土		灰/砲灰	100				
2	2.37	13.70	〇	第四系	段丘堆積物	-	褐	100				
3			〇				暗灰/暗褐	100				
4			〇					100				
5	5.61	10.46	〇					100				
6			〇	第四系 易固間層 上部層	淡灰色火山礫凝灰岩	pr(N)	灰黒/淡黄褐	100	29	64	5.61m~6.74m: 風化により軟質化している。 6.59m~6.74m: 粗粒凝灰岩が分布する。 6.71m: 厚さ約3.5cmのソール(S-11)がある。	
7			〇				暗灰	100	43	84		
8			〇				暗灰	100	28	84		
9			〇				暗灰	100	43	94		
10			〇				暗灰	100	43	84		
11			〇				暗灰	100	43	84		
12			〇				暗灰	100	43	94		
13	13.32	2.75	〇				暗灰	100	77	93		
14	13.91	2.16	〇				粗粒凝灰岩	100	28	81		13.82m~13.91m: 粗粒凝灰岩と粗粒凝灰岩の互層が分布する。 14.65m~14.80m: 粗粒凝灰岩と粗粒凝灰岩の互層が分布する。
15	14.80	1.27	〇				淡灰色火山礫凝灰岩	100	41	81		
16			〇					100	41	81		
17			〇					100	45	96		
18			〇					100	42	81		
19			〇					100	44	94		
20			〇					100	34	100		
21			〇					100	84	84		
22			〇					100	59	100		
23			〇					100	53	100		
24			〇					100	43	100		
25			〇					100	43	100		
26			〇					100	43	100		
27			〇					100	97	97		
28			〇					100	43	96		
29	28.50	-12.43	〇					100	70	100		
30			〇					100	50	96		

### 3. 地質柱状図(4/40)

#### Q-3孔 深度0m~30m

孔名: Q-3

孔口標高: T.P.17.05m

掘削長: 170.00m

(6-1)

標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事	
												腐植土
0	0.83	16.22	丁	第四系	腐植土	-	褐	100			5.0m~7.15m付近:風化により軟質化している。 7.15m~7.17m:粗粒凝灰岩が分布する。 7.17m:厚さ約1.0cmのS-A(S-11)がある。	
1			丁		腐植土			褐	100			
2	2.88	14.17	丁	第四系	度丘堆積物	-	暗灰/暗褐	95	46	85	5.0m~7.15m付近:風化により軟質化している。 7.15m~7.17m:粗粒凝灰岩が分布する。 7.17m:厚さ約1.0cmのS-A(S-11)がある。	
3			丁		度丘堆積物			暗灰/暗褐	100	43		79
4			丁		度丘堆積物			暗灰/暗褐	100	31		74
5	5.04	12.01	丁		度丘堆積物			暗灰/暗褐	100	42		91
6			丁		度丘堆積物			暗灰/暗褐	100	41		100
7			丁		度丘堆積物			暗灰/暗褐	100	57		100
8			丁		度丘堆積物			暗灰/暗褐	100	28		82
9			丁		度丘堆積物			暗灰/暗褐	100	24		66
10			丁		度丘堆積物			暗灰/暗褐	100	53		86
11			丁		度丘堆積物			暗灰/暗褐	100	58		89
12			丁	度丘堆積物		暗灰/暗褐	100	14	49			
13	13.15	3.90	丁	鼻国間層 上部層	粗粒凝灰岩	clt	暗灰	100	52	94	15.07m~15.41m:粗粒凝灰岩が分布する。 15.41m~15.58m:粗粒凝灰岩が分布する。	
14	14.45	2.60	丁		粗粒凝灰岩	clt	暗灰	100	28	94		
15	15.55	1.50	丁		粗粒凝灰岩	clt	暗灰	100	64	96		
16			丁		粗粒凝灰岩	clt	暗灰	100	87	100		
17			丁		粗粒凝灰岩	clt	暗灰	100	98	98		
18			丁		粗粒凝灰岩	clt	暗灰	100	50	97		
19			丁		粗粒凝灰岩	clt	暗灰	100	81	100		
20			丁		粗粒凝灰岩	clt	暗灰	100	84	94		
21			丁		粗粒凝灰岩	clt	暗灰	100				
22			丁		粗粒凝灰岩	clt	暗灰	100				
23			丁	粗粒凝灰岩	clt	暗灰	100					
24			丁	粗粒凝灰岩	clt	暗灰	100					
25			丁	粗粒凝灰岩	clt	暗灰	100					
26			丁	粗粒凝灰岩	clt	暗灰	100					
27			丁	粗粒凝灰岩	clt	暗灰	100					
28			丁	粗粒凝灰岩	clt	暗灰	100					
29			丁	粗粒凝灰岩	clt	暗灰	100					
30	29.67	-12.62	丁	粗粒凝灰岩	clt	暗灰	100					

### 3. 地質柱状図(5/40)

#### T-2孔 深度0m~30m

標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状 図	地層 名	地質 名	岩盤 区分	色 調	コア採取 率 (%)	最大コア 長 (cm)	R Q D (%)	記 事
0	0.45	23.78	丁丁	第四系	腐植土	-	褐色	100	0	0	1.56m~13.25m: 風化により軟質化している。
1	0.89	23.34	〇〇				段丘堆積物	暗灰/暗褐	100	0	
2	1.56	22.67	〇〇				褐色・灰黒/黄褐	100	0	0	
3			〇〇				褐色・灰黒/黄褐	100	0	0	
4			〇〇				灰黒/淡黄褐	100	0	0	
5			〇〇				灰黒・褐色/淡黄褐	100	0	0	
6			〇〇				灰黒・褐色/淡黄褐	100	0	0	
7			〇〇				灰黒・褐色/淡黄褐	100	0	0	
8			〇〇				灰黒・褐色/淡黄褐	100	0	0	
9			〇〇				灰黒・褐色/淡黄褐	100	0	0	
10			〇〇				灰黒・褐色/淡黄褐	100	0	0	
11			〇〇				灰黒・褐色/淡黄褐	100	0	0	
12			〇〇				灰黒・褐色/淡黄褐	100	0	0	
13			〇〇				灰黒・褐色/淡黄褐	100	0	0	
14			〇〇				灰黒・褐色/淡黄褐	100	0	0	
15			〇〇				灰黒・褐色/淡黄褐	100	0	0	
16			〇〇				灰黒・褐色/淡黄褐	100	0	0	
17			〇〇				灰黒・褐色/淡黄褐	100	0	0	
18			〇〇				灰黒・褐色/淡黄褐	100	0	0	
19			〇〇				灰黒・褐色/淡黄褐	100	0	0	
20			〇〇				灰黒・褐色/淡黄褐	100	0	0	
21	21.60	2.83	〇〇				灰黒・褐色/淡黄褐	100	0	0	
22	21.83	2.38	〇〇				灰黒・褐色/淡黄褐	100	0	0	
23	22.75	1.48	〇〇				灰黒・褐色/淡黄褐	100	0	0	
24			〇〇				灰黒・褐色/淡黄褐	100	0	0	
25			〇〇				灰黒・褐色/淡黄褐	100	0	0	
26			〇〇				灰黒・褐色/淡黄褐	100	0	0	
27			〇〇				灰黒・褐色/淡黄褐	100	0	0	
28			〇〇				灰黒・褐色/淡黄褐	100	0	0	
29			〇〇				灰黒・褐色/淡黄褐	100	0	0	
30			〇〇				灰黒・褐色/淡黄褐	100	0	0	

孔名:T-2

孔口標高:T.P.24.23m

掘削長:180.00m

(6-1)

(注) 成層構造が発達する部分に着目し、より詳細に観察した結果、14.0m~22.80mにやや細粒で成層構造が発達する部分  
が認められる(P.49のコア写真参照)。

粗粒凝灰岩/火山礫凝灰岩  
細粒凝灰岩  
火山礫凝灰岩

21.90m:粗粒凝灰岩をマクロン状に含む。  
22.60m~22.67m:粗粒凝灰岩が分布する。  
22.67m~22.70m, 22.72m~22.75m:細粒凝灰岩が分布する。

27.05m~27.33m:岩片状コア。

17.21m~17.33m:粗粒凝灰岩と淡灰色火山礫凝灰岩の相互層が分布する。

14.43m~14.59m:粗粒凝灰岩が分布する。  
14.48m:厚さ約1.0cmのローム(S-11)がある。







### 3. 地質柱状図(7/40)

#### R-112孔 深度0m~30m

孔名: R-112

孔口標高: T.P.26.67m

掘削長: 150.00m (5-1)

標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調		コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
							基	暗褐				
0	0.30	26.37		第四系	腐植土 ローム	-	基	暗褐	100	0	100	3.00m~10.20m:風化により軟質化している。
1	1.60	25.07					腐植土	100	0	100		
2	3.00	23.67		第四系	段丘堆積物	py(N)	基	灰/暗褐	100	0	100	16.92m~17.00m:細粒凝灰岩が分布する。 16.98m:厚さ約0.5cmのソーム(S-11)がある。
3							100	0	100			
4							100	0	100			
5							100	0	100			
6							100	0	100			
7							100	0	100			
8							100	0	100			
9							100	0	100			
10							100	0	100			
11							100	0	100			
12							100	0	100			
13							100	0	100			
14							100	0	100			
15							100	0	100			
16							100	0	100			
17	16.65	10.02					100	0	100	75		
	17.20	9.47					100	38	90			
			100	50	90							
			100	70	100							
			100	65	100							
			100	88	100							
			100	62	80							
			100	77	100							
			100	40	72							
			100	45	90							
			100	40	100							
			100	40	100							
			100	45	100							
			100	18	30							
			100	45	45							
			100	40	75							
24	24.50	2.17									23.39m~23.44m:細粒凝灰岩が分布する。 24.35m~24.50m:細粒凝灰岩が分布する。	



### 3. 地質柱状図(8/40)

Ts-7-15孔 深度0m~21m

標尺 (m)		深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
0					鼻田間層 上部層	淡灰色火山礫凝灰岩	py(W)	灰黒/淡黄褐	100			0.00m~0.16m: 埋土。 0.16m~2.00m: 風化により軟質化している。 11.24m~11.39m: 細粒凝灰岩が分布する。 11.28m: 厚さ約0.9cmのゾーン(S-11)がある。
1			100								90	
2			100						30		100	
3			100						100		100	
4			100						100		100	
5			100						100		100	
6			100						77		100	
7			100						56		66	
8			100						100		100	
9			100						32		90	
10			100						93		99	
11			100						68		100	
12			100						60		87	
13			100						70		100	
14			100						96		96	
15			100						56		100	
16			100						63		100	
17			100						100		100	
18			100						50		100	
19	19.05	3.90	100	62		100						
20	19.92	3.03	100	40		95						
21	21.00	1.95	100	56		97						

孔名: Ts-7-15 孔口標高: T.P.22.95m 掘削長: 21.00m (1-1)





### 3. 地質柱状図(10/40)

#### F-14孔 深度30m~60m

標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
30	32.20	-2.76	[Pattern]	易国間層 上部層	凝灰角礫岩	tb	灰黒/淡黄灰	100	74	100	42.96m~43.05m, 43.11m~43.17m:粗粒凝灰岩が分布する。 43.26m~43.41m:粗粒凝灰岩が分布する。 43.31m:厚さ約5.2cmのS-A(S-10)がある。
31						コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)			
32	49.95	-20.51	[Pattern]	易国間層 下部層	凝灰角礫岩	tb	灰黒/淡黄灰	100	50	85	
33						100	68	100			
34						100	61	100			
35						100	24	61	100		
36						100	58	100			
37						100	41	96			
38						100	37	100			
39						100	62	92			
40						100	65	100			
41						100	26	84			
42	42.96	-13.51	[Pattern]	易国間層 上部層	凝灰角礫岩	dtf	灰黒/淡黄灰	100	37	84	
43						100	22	89			
44						100	30	51			
45						100	33	97			
46						100	30	79			
47						100	59	100			
48						100	79	100			
49						100	39	100			
50						100	37	90			
51						100	19	50			
52	100	17	43								
53	100	43	87								
54	100	25	65								
55	100	16	45								
56	100	15	27								
57	100	38	67								
58	100	37	79								
59	100	34	62								
60	100	34	62								

注) 成層構造が差違する部分に着目し、より詳細に観察した結果、42.00m~45.64mにやや細粒で成層構造が差違する部分か認められる(P.54のコア写真参照)。





### 3. 地質柱状図(11/40)

#### SB-039孔 深度0m~30m

孔名: SB-039 孔口標高: T.P.22.54m 掘削長: 150.00m (5 - 1)

標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
0	0.18	22.36	[Pattern]	-	理上	-	暗灰/暗褐 灰黒/淡黄褐	100	0	0	0.18m~1.2m:風化により軟弱化している。
1	13.01	9.53						100	52	100	
2	22.28	0.26	[Pattern]	易固間層 上部層	火山礫凝灰岩	0uf	灰黒/淡黄灰	100	54	86	5.50m~5.54m:細粒凝灰岩が分布する。 5.53m:厚さ約1.8mのシミ-A(S-11)がある。 5.55m~5.59m:細粒凝灰岩が分布する。
3								100	41	100	
4			[Pattern]	凝灰角礫岩	0uf	灰黒/橙灰/淡黄灰	100	61	73	12.59m~12.61m:細粒凝灰岩をレンズ状に含む。 12.70m~12.72m:粗粒凝灰岩を厚さ約0.6cm~約1.7cmで層状~レンズ状に含む。 12.95m~13.01m:粗粒凝灰岩が分布する。	
5							100	48	100		
6			[Pattern]	火山礫凝灰岩	0uf	灰黒/橙灰/淡黄灰	100	88	100		
7							100	100	100		
8			[Pattern]	易固間層 上部層	火山礫凝灰岩	0uf	100	100	94	12.59m~12.61m:細粒凝灰岩をレンズ状に含む。 12.70m~12.72m:粗粒凝灰岩を厚さ約0.6cm~約1.7cmで層状~レンズ状に含む。 12.95m~13.01m:粗粒凝灰岩が分布する。	
9							100	64	100		
10			[Pattern]	凝灰角礫岩	0uf	灰黒/橙灰/淡黄灰	100	84	98		
11							100	80	100		
12			[Pattern]	易固間層 上部層	凝灰角礫岩	0uf	100	50	94	12.59m~12.61m:細粒凝灰岩をレンズ状に含む。 12.70m~12.72m:粗粒凝灰岩を厚さ約0.6cm~約1.7cmで層状~レンズ状に含む。 12.95m~13.01m:粗粒凝灰岩が分布する。	
13							100	86	96		
14			[Pattern]	火山礫凝灰岩	0uf	灰黒/橙灰/淡黄灰	100	78	100		
15							100	53	100		
16			[Pattern]	易固間層 上部層	火山礫凝灰岩	0uf	100	41	91	12.59m~12.61m:細粒凝灰岩をレンズ状に含む。 12.70m~12.72m:粗粒凝灰岩を厚さ約0.6cm~約1.7cmで層状~レンズ状に含む。 12.95m~13.01m:粗粒凝灰岩が分布する。	
17							100	62	95		
18			[Pattern]	凝灰角礫岩	0uf	灰黒/橙灰/淡黄灰	100	35	93		
19							100	68	93		
20			[Pattern]	易固間層 上部層	凝灰角礫岩	0uf	100	38	94	12.59m~12.61m:細粒凝灰岩をレンズ状に含む。 12.70m~12.72m:粗粒凝灰岩を厚さ約0.6cm~約1.7cmで層状~レンズ状に含む。 12.95m~13.01m:粗粒凝灰岩が分布する。	
21							100	40	100		
22			[Pattern]	火山礫凝灰岩	0uf	灰黒/橙灰/淡黄灰	100	41	100		
23							100	63	100		
24			[Pattern]	易固間層 上部層	火山礫凝灰岩	0uf	100	100	100		
25							100	81	100		
26			[Pattern]	凝灰角礫岩	0uf	灰黒/橙灰/淡黄灰	100	47	100	12.59m~12.61m:細粒凝灰岩をレンズ状に含む。 12.70m~12.72m:粗粒凝灰岩を厚さ約0.6cm~約1.7cmで層状~レンズ状に含む。 12.95m~13.01m:粗粒凝灰岩が分布する。	
27							100	64	100		
28			[Pattern]	易固間層 上部層	火山礫凝灰岩	0uf	100	50	98		
29							100	57	100		
30			[Pattern]	凝灰角礫岩	0uf	灰黒/橙灰/淡黄灰	100	57	100		



### 3. 地質柱状図(12/40)

#### SB-033孔 深度0m~30m

標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
0				易固間層 上部層	火山礫凝灰岩	4aH	灰黒/淡黄灰	100	37	100	5.68m~5.72m: 粗粒凝灰岩が分布する。 5.70m: 厚さ約3.0cmのラミア(S-11)がある。 8.55m: 傾斜角約75°, 幅約0.5cm~約0.8cmの筋状構造がある。 12.69m~12.72m: 粗粒凝灰岩が分布する。 13.21m~13.32m: 粗粒凝灰岩と粗粒凝灰岩の互層が分布する。
1								100	88	100	
2								100	40	92	
3								100	53	88	
4								100	70	100	
5								100	33	55	
6								100	46	100	
7								100	61	91	
8								100	73	100	
9								100	55	98	
10								100	72	96	
11								100	51	100	
12								100	40	100	
13	13.32	9.58	100	42	100						
14			100	28	91						
15			100	72	100						
16			100	49	100						
17			100	89	99						
18			100	60	100						
19			100	39	100						
20			100	47	97						
21			100	39	100						
22		1.09	100	39	100						
23			100	29	100						
24			100	48	100						
25			100	50	100						
26			100	71	55						
27			100	33	83						
28			100	34	100						
29			100	42	100						
30			100	40	100						

27.81m: 厚さ約1.0cm, 傾斜角約75°の筋状構造がある。

孔名: SB-033 孔口標高: T.P.22.90m 掘削長: 330.00m (11-1)









### 3. 地質柱状図(15/40)

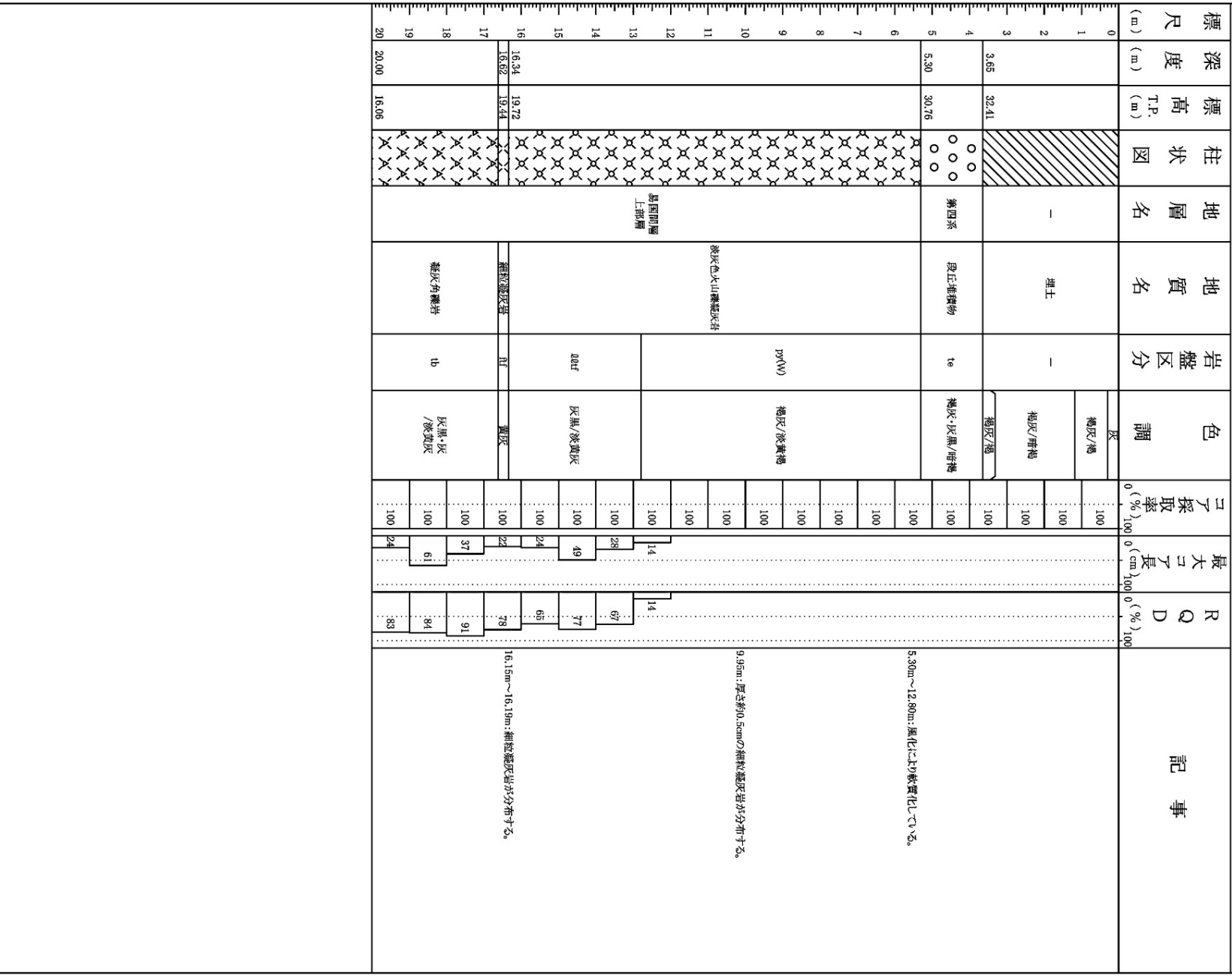
Ts-8-p1孔 深度0m~20m

孔名: Ts-8-p1

孔口標高: T.P.36.06m

掘削長: 20.00m

( 1 - 1 )



注) 9.95m付近がシュームS-11層準(TF5-3)に相当する(P.59のコア写真参照)。

## 3. 地質柱状図(16/40)

Ts-8-3孔 深度0m~16m

標尺 (m)		深度 (m)		標高 T.P. (m)		柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
0								埋土	-	暗灰/褐灰	100		100	
1								ローア		褐	100		100	
2	2.64	33.44					第四系	段丘堆積物		暗灰/暗褐	100		100	4.31m~8.78m:風化により軟質化している。
3	3.47	32.61									100		100	
4	4.31	31.77									100		100	
5											100		100	
6											100		100	
7											100		100	
8											100		100	
9											100		100	
10											100		100	
11											100		100	
12											100		100	
13											100		100	
14	14.53	21.55									100		100	
15											100		100	
16	16.00	20.08									100		100	

孔名: Ts-8-3

孔口標高: T.P.36.08m

掘削長: 16.00m

(1-1)



### 3. 地質柱状図(17/40)

Ts-8-p2孔 深度0m~15m

孔名: Ts-8-p2 孔口標高: T.P.36.18m 掘削長: 15.00m (1-1)

標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
0				-	埋土	-	灰黒/暗褐	100			4.18m~10.27m: 風化により軟質化している。
1	2.47	33.71			ロ-1A		褐	100			
2	3.25	32.93		第四系	段丘堆積物	py(N)	褐灰/暗褐	100			7.85m~7.89m: 粗粒凝灰岩が分布する。
3	4.18	32.02					灰黒/淡黄褐	100			
4				易固間層 上部層	淡灰色火山凝結灰岩	py(N)	灰黒/淡黄褐	100			7.85m~7.89m: 粗粒凝灰岩が分布する。
5							灰黒/淡黄灰	100			
6							灰黒/淡黄灰	100			
7							灰黒/淡黄灰	100			
8							灰黒/淡黄灰	100			
9							灰黒/淡黄灰	100			
10							灰黒/淡黄灰	100			
11							灰黒/淡黄灰	100			
12							灰黒/淡黄灰	100			
13							灰黒/淡黄灰	100			
14	13.94	22.24		粗粒凝灰岩/ 凝灰色火山凝結灰岩 粗粒凝灰岩	tb	灰・灰黒 ・淡黄灰 /淡黄灰	100	45	100	7.85m~7.89m: 粗粒凝灰岩が分布する。	
15	15.00	21.18				凝灰有礫岩	100				71

注) 7.87m付近がシュームS-11層準(TF5-3)に相当する(P.61のコア写真参照)。

## 3. 地質柱状図(18/40)

Ts-8-2孔 深度0m~15m

孔名: Ts-8-2		孔口標高: T.P.36.08m		掘削長: 15.00m		( 1 - 1 )					
標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
0					埋土	-	暗灰/褐灰	100			
1	2.19	33.89			ロ-1		褐	100			
2	2.90	33.18			段丘堆積物		暗灰/暗褐	100			
3				第四系				100			
4	4.58	31.52						100			4.58m~8.20m: 風化により軟質化してV5。
5								100			7.24m~7.27m: 粗粒凝灰岩が分布する。
6						px(W)	灰黒/淡黄褐	100			7.25m: 厚さ約1.5cmのS-A(S-11)が認め。
7								100			
8								100	65	77	
9								100	60	92	
10				鼻国間層 上部層				100	41	100	
11						dat	灰黒/淡黄灰	100	40	91	11.93m~11.94m: 粗粒凝灰岩が分布する。
12	12.27	23.81						100	30	90	12.17m~12.24m: 粗粒凝灰岩が分布する。
13								100	71	100	12.24m~12.27m: 粗粒凝灰岩が分布する。
14						凝灰角礫岩	灰黒/淡黄灰	100			
15	15.00	21.08						100			





### 3. 地質柱状図(20/40)

Ts-8-4孔 深度0m~12m

孔名: Ts-8-4

孔口標高: T.P.35.56m

掘削長: 12.00m

(1-1)

標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
0	0.79	34.77	埋土	-	埋土	-	暗灰/黄地	100			
1	2.50	33.06	第四系	ローム	-	褐	100				
2	3.30	32.26	○ ○	段丘堆積物	-	暗灰/暗褐	100				3.30m~7.20m:風化により軟質化している。
3			××××	易固間層上部層	淡灰色火山礫凝灰岩	py(N)	灰黒/淡黄褐	100			4.14m~4.22m:細粒凝灰岩が分布する。 4.15m:厚さ約3.0cmのシーム(A-(5-11))がある。
4			××××					100			7.23m~7.24m:細粒凝灰岩が分布する。
5			××××					100			7.23m:厚さ約0.8cmのシームがある。
6			××××					100			7.56m~7.57m:粗粒凝灰岩が分布する。
7	7.86	27.70	××××					100	43	76	7.79m~7.86m:粗粒凝灰岩が分布する。
8			××××					100			
9			××××					100	92	92	
10			××××		凝灰角礫岩	tb	灰黒/淡黄灰	100	100	100	
11			××××					100	100	100	
12	12.00	23.56	××××					100	100	100	



### 3. 地質柱状図(21/40)

Ts-8-5孔 深度0m~12m

孔名: Ts-8-5		孔口標高: T.P.35.73m		掘削長: 12.00m		( 1 - 1 )						
	標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	<p>記事</p>
	0	0.65	35.08	丁	第四系	腐植土	-	黒褐色	100			
	1	1.80	33.93	丁		ローソ		暗灰/暗褐	100			
	2	3.28	32.45	〇	第四系	段丘堆積物	-	暗灰/暗褐	100			
	3	6.63	29.10	〇		凝灰色火山礫凝灰岩		灰黒/淡黄褐	100			
	4			〇		凝灰色火山礫凝灰岩		灰黒/淡黄褐	100			
	5			〇					100			
	6			〇	凝灰色火山礫凝灰岩	灰黒/淡黄褐	100					
	7			〇			100					
	8			〇	凝灰色火山礫凝灰岩	灰黒/淡黄褐	100					
	9			〇			100					
	10			〇	凝灰色火山礫凝灰岩	灰黒/淡黄灰	100					
11			〇	100								
12	11.96	23.87	〇	凝灰色火山礫凝灰岩	灰黒/淡黄灰	100						
	12.00	23.73	〇	凝灰色火山礫凝灰岩	04U	100						

注) 3.47m付近がゾーンS-11層準(TS-3)に相当する(P.65のコ写真参照)。





## 3. 地質柱状図(23/40)

Ts-8-8孔 深度0m~11m

標尺 (m)		深度 (m)		標高 T.P. (m)		柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
0	0.54	35.80		35.80		丁丁	第四系	層状土	-	褐色	100		100	
1								ローA		褐色	100			
2	2.41	33.99		33.99				段丘堆積物		暗灰/暗褐色	100			
3	3.30	33.04		33.04							100			3.30m~9.90m: 風化により軟質化している。
4											100			3.80m~3.81m: 粗粒凝灰岩が分布する。
5											100			3.81m: 厚さ約0.2cmのラーA(S-11)がある。
6											100			
7	7.09	29.25		29.25			第四系	粗粒凝灰岩	py(Nv)	灰黒/灰 ・暗黄灰・黄灰	100			
8	7.58	28.76		28.76			第四系	粗粒凝灰岩 /粗粒凝灰岩 /粗粒凝灰岩		灰黒・褐色 /淡黄褐色	100	33	51	
9											100			
10											100			
11	11.00	25.34		25.34						灰黒・褐色 /淡黄灰	100	54	100	

孔名: Ts-8-8

孔口標高: T.P.36.34m

掘削長: 11.00m

( 1 - 1 )



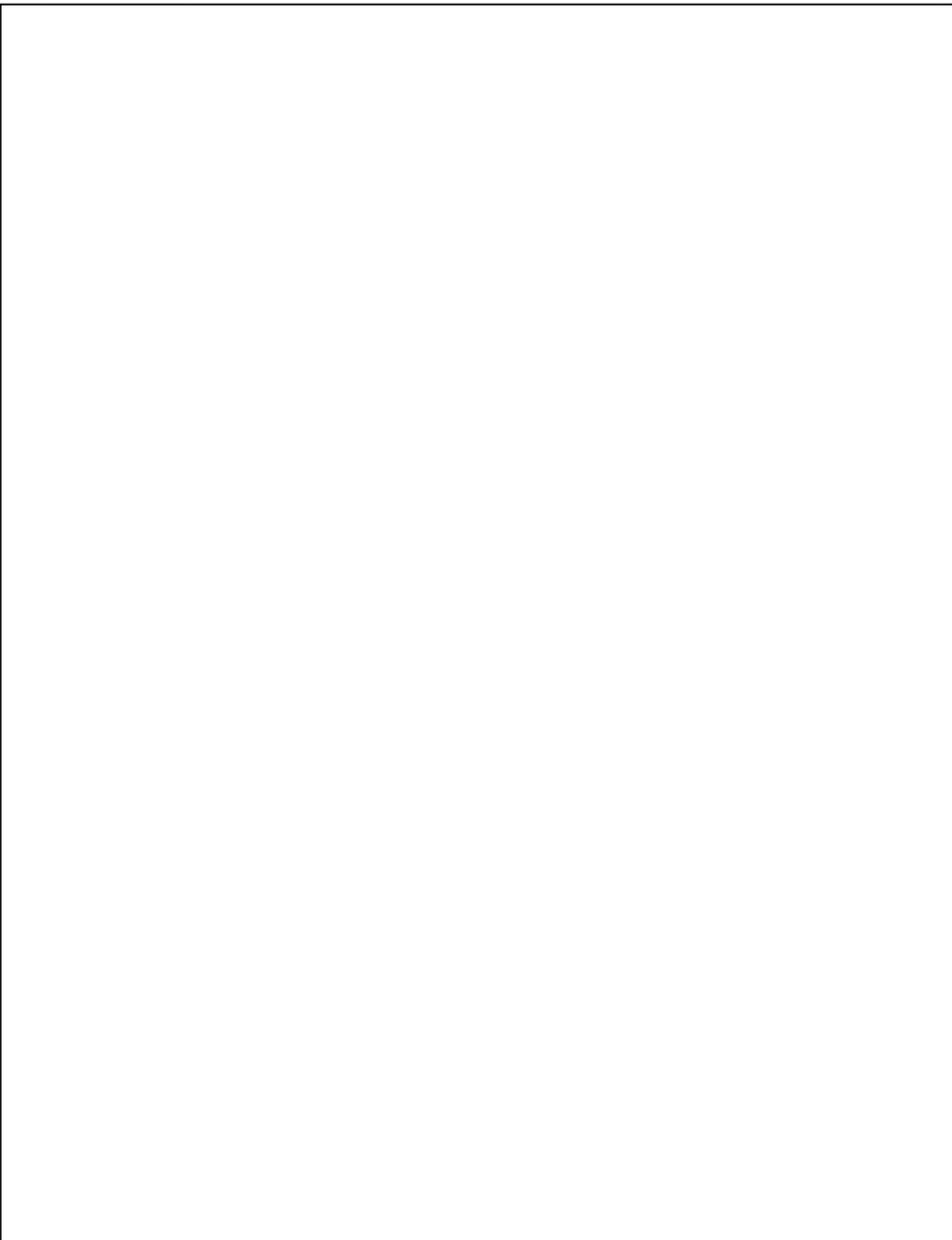


### 3. 地質柱状図(25/40)

cf-310孔 深度0m~10m

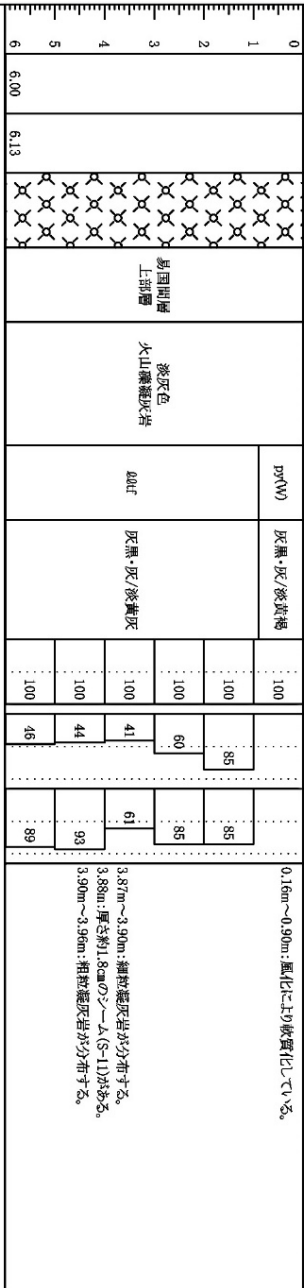
孔名: cf-310 孔口標高: T.P.36.57m 掘削長: 10.00m (1-1)

標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調		コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
							黒地	灰黒/褐				
0	0.61	35.96	丁丁	第四系	腐植土	-	黒地	灰黒/褐	100		100	
1					ローム		灰黒/褐	100				
2	2.58	34.01	〇〇	第四系	段丘堆積物		灰黒/淡褐	100				
3	3.55	33.02					100					
4			X X X X	易固間層	淡灰色 火山礫凝灰岩		褐灰/淡黄褐	100				3.55m~4.60m: 風化により、軟質化している。 4.13m~4.16m: 粗粒凝灰岩が分布する。 4.15m: 厚さ約2.9cmのS-A(S-11)がある。 6.07m~6.15m: 粗粒凝灰岩が分布する。
5	5.46	31.11					100					
6	6.15	30.42	X X X X	易固間層	凝灰角礫岩		淡黄褐	100				
7							100					
8			X X X X	易固間層	凝灰角礫岩		灰・褐灰/淡黄褐	100				
9							100					
10	10.00	26.57	X X X X				灰・灰黒/黄灰	100				



### 3. 地質柱状図(26/40)

JS-1孔 深度0m~6m

標尺 (m)		深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
0	6	6.00	6.13		扇形間層 上部層	淡灰色 火山礫凝灰岩	砂f	灰黒・灰/淡黄灰	100	100	100	0.16m~0.90m:風化により軟質化してTVる。
1	5		100						85	85	3.87m~3.90m:細粒凝灰岩が分布する。	
2	4		100						60	85	3.88m:厚さ約1.8cmのシート(S-I)がある。	
3	3		100						44	93	3.90m~3.96m:粗粒凝灰岩が分布する。	
4	2		100						46	89		
5	1											
6	0											

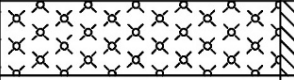


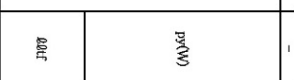
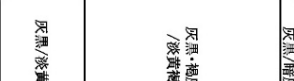
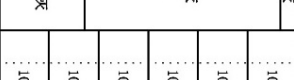
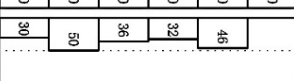
孔名: JS-1

孔口標高: T.P.12.13m

掘削長: 6.00m (1-1)

### 3. 地質柱状図(27/40)

JS-26孔 深度0m～6m

標尺 (m)		深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
0	0.34	0.34	11.81		-	埋土	-	灰黒/暗灰	100	0	0	0.34m～4.27m: 風化により軟質化している。
1					易固間層 上部層	淡灰色 火山凝灰岩	py(N)	灰黒・暗灰 /淡黄褐色	100	46	46	3.65m～3.84m: 岩片状コア。
2									100	32	32	4.52m～4.57m: 凝灰岩石が分布する。
3									100	36	36	4.59m: 厚さ約1.5cmのS-A(S-11)が埋る。
4									100	50	50	
5									100	90	90	
6	6.00	6.00	6.15				quf	灰黒/淡黄灰	100	0	97	

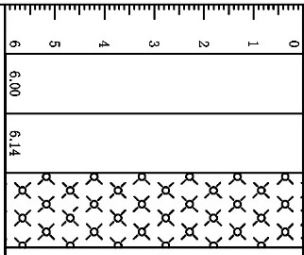
孔名: JS-26

孔口標高: T.P.12.15m

掘削長: 6.00m (1-1)

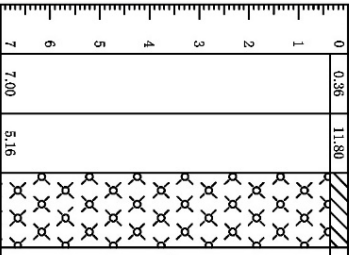
## 3. 地質柱状図(28/40)

JS-2孔 深度0m~6m

標尺 (m)		深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
0	6	6.00	6.14		身国間層 上部層	淡灰色 火山礫凝灰岩	py(N)	灰黒・褐灰 / 淡黄褐色	100	0	0	0.17m~4.73m:風化により軟質化している。 4.93m~4.97m:粗粒凝灰岩が分布する。 4.95m:厚さ約1.65mのゾーン(S-11)がある。
1	5		100						0	0		
2	4		100						0	0		
3	3		100						0	0		
4	2		100						32	77		
5	1		100						34	78		
6	0		100									

## 3. 地質柱状図(29/40)

JS-5孔 深度0m~7m

標尺 (m)		深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	子採取率 (%)	最大子長 (cm)	RQD (%)	記事		
0	0.36	11.80	5.16		-	埋土	-	灰黒/暗灰	100	100	100	0.36m~2.10m: 風化により軟質化してV <sub>s</sub> 。 5.17m~5.21m: 細粒凝灰岩が分布する。 5.20m: 厚さ約0.2cmのS-11が挟まる。 5.21m~5.38m: 粗粒凝灰岩が分布する。		
1									灰黒・灰/淡黄褐	py(W)	100		58	100
2									灰黒・灰/淡黄褐	py(W)	100		57	93
3									灰黒・灰/淡黄褐	py(W)	100		94	94
4									灰黒・灰/淡黄褐	py(W)	100		58	100
5									灰黒・灰/淡黄褐	py(W)	100		44	88
6									灰黒・灰/淡黄褐	py(W)	100		65	100
7	7.00								灰黒・灰/淡黄褐	py(W)	100			100

孔名: JS-5

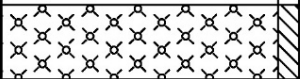


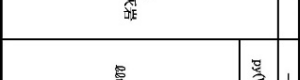
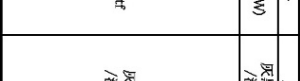
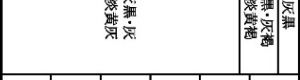
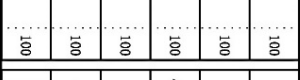
孔口標高: T.P.12.16m

掘削長: 7.00m (1-1)



### 3. 地質柱状図(30/40)

JS-6R孔 深度0m~6m

標尺 (m)		深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
0	0.43		11.67		-	埋土	-	灰黒・灰褐 / 淡黄緑	100	49	100	0.43m~1.20m: 風化により軟質化している。
1					易固間層 上部層	淡灰色 火山礫凝灰岩	py(Nv)	灰黒・灰 / 淡黄灰	100	41	100	
2							dit		100	70	100	
3									100	47	96	
4									100	20	90	
5									100			
6	6.00		6.10						100			

注) 5.56m付近がシュームS-11層準(TT5-3)に相当する(P.74のコア写真参照)。

### 3. 地質柱状図(31/40)

JS-8孔 深度0m~8m

孔名: JS-8

孔口標高: T.P.12.08m

掘削長: 8.00m (1-1)

標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事							
0	0.63	11.46		-	埋土	-	暗灰/暗緑	0	0	0	0.63m~6.20m: 風化により軟質化している。 6.42m~6.47m: 細粒凝灰岩が分布する。 6.43m: 厚さ約0.8cmのシューム(S-11)がある。							
1												乱石間層 上部層	淡灰色 火山凝灰岩	py(W)	灰黒・褐灰 / 淡黄緑	100	0	0
2																100	0	0
3																100	0	0
4																100	0	0
5																100	0	0
6																100	10	10
7																100	40	92
8	8.00	4.08														100	100	100

### 3. 地質柱状図(32/40)

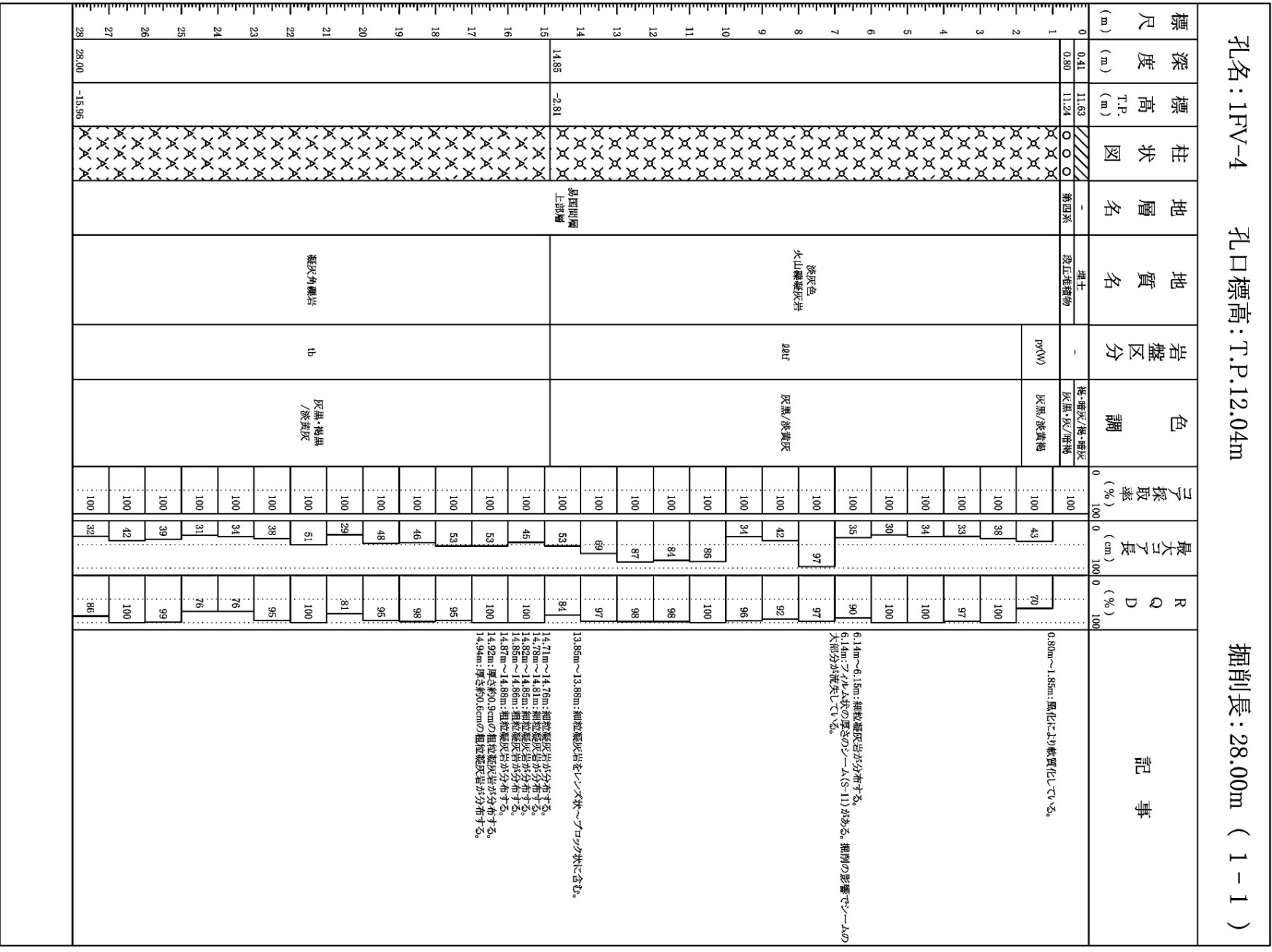
#### I-8孔 深度0m~30m

孔名: I-8		孔口標高: T.P.17.73m		掘削長: 321.00m (11-1)							
標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
0	0.97	16.76	TTT	第四系	腐植土		褐黒	100			5.46m~11.20m: 風化により軟質化している。
1	2.88	14.85	〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇		ローム	-	褐	100			
2	5.46	12.27	〇〇 〇〇	第四系 易固面層 上部層	段丘堆積物		暗灰 /暗褐	100			11.37m~11.47m: 粗粒凝灰岩が分布する。 11.42m付近: 厚さ約1cmにわたり細粒凝灰岩層である。
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14	14.89	2.84									
15	15.24	2.49									
16											
17											
18											
19	18.69	-0.96									
20	18.97	-1.25									
21											
22											
23											
24											
25											
26											
27											
28											
29											
30											

(注) 成層構造が発達する部分に着目し、より詳細に観察した結果、11.20m~12.10m, 13.90m~15.00m, 18.00m~19.97m にやや細粒で成層構造が発達する部分が認められる。11.42m付近がS-11層準(FT5-3)に相当する(P.76の写真を参照)。

### 3. 地質柱状図(33/40)

#### 1FV-4孔 深度0m~28m



孔名: 1FV-4

孔口標高: T.P.12.04m

掘削長: 28.00m ( 1 - 1 )

## 3. 地質柱状図(34/40)

JS-10孔 深度0m～8m

標尺 (m)		深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	子採取率 (%)	最大子長 (cm)	R <sub>Q</sub> D (%)	記事				
0	1	1.28	10.75	○○○	第四系	段丘堆積物	-	灰褐・灰/解糖	100	65	100	1.28m～6.07m: 風化により軟質化している。 6.21m～6.25m: 凝結凝灰岩が分布する。 6.22m: 厚さ約3.6cmのS-A(S-11)がある。				
1	2			×××××	火山礫凝灰岩 上部層	淡灰色	py(N)	灰黒・凝灰 /淡黄緑	100	39	100					
2	3			×××××					100	45	100					
3	4			×××××					100	50	100					
4	5			×××××					100	46	93					
5	6			×××××					100		79					
6	7			×××××												
7	8	8.00	4.03	×××××												
8																

孔名: JS-10

孔口標高: T.P.12.03m

掘削長: 8.00m (1-1)



### 3. 地質柱状図(35/40)

#### SB-024孔 深度0m~30m

標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
0		10.76	○○○	第四系	段丘堆積物	-	灰黒・灰/暗褐	100			1.32m~5.60m:風化により軟質化している。 5.76m~5.79m:暗褐色の細粒凝灰岩が分布する。
1	1.32		○○○					100			
2			×××			py(N)	灰黒/淡黄褐	100	43	100	
3			×××					100	40	97	
4			×××					100	92	92	
5			×××					100	40	78	
6			×××					100	91	91	
7			×××					100	94	94	
8			×××					100	66	83	
9			×××					100	93	93	
10			×××					100	88	100	
11			×××			dit	灰黒/淡黄灰	100	49	100	
12			×××					100	50	94	
13			×××					100	51	95	
14	14.28	-2.20	×××	易固間層 上部層				100	25	79	13.82m~13.86m:細粒凝灰岩が分布する。 14.19m~14.28m:細粒凝灰岩が分布する。
15			×××					100	92	92	
16			×××					100	40	94	
17			×××					100	47	87	
18			×××					100	91	91	
19			×××					100	92	92	
20			×××					100	51	95	
21			×××					100	71	95	
22			×××			tb	灰・灰黒・ 褐灰/淡黄灰	100	92	92	
23			×××					100	70	92	
24			×××					100	68	87	
25			×××					100	75	94	
26			×××					100	93	93	
27			×××					100	93	93	
28			×××					100	96	96	
29	29.13	-17.05	×××			dit	灰黒/淡黄灰	100	50	87	
30			×××					100	53	91	

孔名: SB-024

孔口標高: T.P.12.08m

掘削長: 90.00m

( 3 - 1 )

注) 5.79m付近がゾーンS-11層準(TT5-3)に相当する(P.79のコ写真参照)。



### 3. 地質柱状図(36/40)

#### SB-023孔 深度0m~30m

標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状 図	地層 名	地質 名	岩盤 区分	色 調	コア採取 率 (%)	最大コア 長 (cm)	R Q D (%)	記 事
0.22	1.00	11.09	○	第四系	段丘堆積物	-	褐灰・灰黒/暗褐	100	0	0	1.00m~4.72m:風化により軟質化している。
1			○					100	0	0	
2			○					100	18	18	
3			○					100	43	75	
4			○			pr(V)	灰黒/淡黄褐	100	56	78	4.71m~4.73m:細粒凝灰岩が分布する。 4.72m:厚さ約2.0mmのシーラ(S-11)がある。
5			○					100	49	100	
6			○					100	40	97	
7			○		淡灰色火山礫凝灰岩			100	50	100	
8			○					100	53	92	
9			○			det	灰黒/淡黄灰	100	67	91	
10			○					100	55	100	
11			○					100	91	91	
12			○					100	44	100	12.19m~12.22m:細粒凝灰岩が分布する。
13	13.02	-0.33	○					100	35	85	12.97m~13.02m:細粒凝灰岩が分布する。
14			○	奥国間層 上部層				100	59	98	
15			○					100	52	92	
16			○					100	41	96	
17			○					100	60	98	
18			○					100	49	91	
19			○					100	38	96	
20			○		凝灰角礫岩	tb	灰黒・褐黒/淡黄灰	100	77	91	
21			○					100	30	100	
22			○					100	59	87	
23			○					100	45	100	
24			○					100	94	100	
25			○					100	75	100	
26			○					100	48	100	
27			○					100	49	91	
28	27.72	-15.63	○		淡灰色火山礫凝灰岩	det	灰黒/淡黄灰	100	83	100	
29			○					100	54	93	
30			○					100			

孔名: SB-023 孔口標高: T.P.12.09m 掘削長: 90.00m (3-1)

(注) 成層構造が発達する部分に着目し、より詳細に観察した結果、4.60m~5.00m、7.70m~9.35m、11.40m~13.02mにやや細粒で成層構造が発達する部分が認められる(P.80のコア写真参照)。



### 3. 地質柱状図(37/40)

#### H-8孔 深度0m~30m

孔名: H-8

孔口標高: T.P.16.33m

掘削長: 170.00m

(6-1)

標尺 (m)	深度 (m)	標高 (m) T.P.	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%) 0, 100	最大コア長 (cm) 0, 100	RQD (%) 0, 100	記事	
0		15.10		-	埋土		-	100			5.52m~8.00m: 風化により軟質化している。 9.38m~9.39m: 粗粒凝灰岩が分布する。 9.38m: 厚さ約0.5cmの「A(S-11)」法による。	
1	1.23	13.21		第四系	ロ-A	-	褐色	100				
2	3.12	10.81		第四系	段丘堆積物		褐色	100				
3								100				
4								100				
5	5.52	6.96			凝灰色火山凝灰岩	中(N)	灰黒/凝灰灰	100	0	0		
6					凝灰色火山凝灰岩	粗粒凝灰岩/凝灰色火山凝灰岩	中(N)	灰黒/凝灰灰	100	67		
7					凝灰色火山凝灰岩	中(N)	灰黒/凝灰灰	100	55	99		
8	9.37	3.91			凝灰色火山凝灰岩	中(N)	灰黒/凝灰灰	100	54	96		
9	9.37	3.17			粗粒凝灰岩/凝灰色火山凝灰岩	粗粒凝灰岩/凝灰色火山凝灰岩	中(N)/粗粒凝灰岩	100	89	100		
10					凝灰色火山凝灰岩	中(N)	灰黒/凝灰灰	100	47	91		
11					凝灰色火山凝灰岩	粗粒凝灰岩/凝灰色火山凝灰岩	中(N)/粗粒凝灰岩	100	48	95		
12	12.42	3.17			凝灰色火山凝灰岩	中(N)	灰黒/暗黄灰	100	64	100		
13	13.16				凝灰色火山凝灰岩	中(N)	灰黒/暗黄灰	100	50	100		
14					凝灰色火山凝灰岩	中(N)	暗灰	100	64	74		
15					粗粒凝灰岩	中(N)	暗灰	100	55	87		
16	16.34	-0.88			凝灰色火山凝灰岩	粗粒凝灰岩/凝灰色火山凝灰岩	粗粒凝灰岩/凝灰色火山凝灰岩	100	41	70		
17	16.91	-1.56		鼻間層 上部層	凝灰色火山凝灰岩/粗粒凝灰岩	中(N)/粗粒凝灰岩	灰黒/暗黄灰・暗灰・黄灰	100	14	100		
18	17.89				凝灰色火山凝灰岩	中(N)	灰黒・暗黒/凝灰灰	100	41	100		
19					凝灰色火山凝灰岩	中(N)	灰黒・暗黒/凝灰灰	100	38	100		
20					凝灰色火山凝灰岩	中(N)	灰黒・暗黒/凝灰灰	100	70	39		
21					凝灰色火山凝灰岩	中(N)	灰黒・暗黒/凝灰灰	100	54	78		
22					凝灰色火山凝灰岩	中(N)	灰黒・暗黒/凝灰灰	100	32	84		
23					凝灰色火山凝灰岩	中(N)	灰黒・暗黒/凝灰灰	100	38	88		
24					凝灰色火山凝灰岩	中(N)	灰黒・暗黒/凝灰灰	100	51	94		
25					凝灰色火山凝灰岩	中(N)	灰黒・暗黒/凝灰灰	100	42	100		
26					凝灰色火山凝灰岩	中(N)	灰黒・暗黒/凝灰灰	100	54	95		
27					凝灰色火山凝灰岩	中(N)	灰黒・暗黒/凝灰灰	100	46	98		
28					凝灰色火山凝灰岩	中(N)	灰黒・暗黒/凝灰灰	100	27	91		
29					凝灰色火山凝灰岩	中(N)	灰黒・暗黒/凝灰灰	100	40	77		
30					凝灰色火山凝灰岩	中(N)	灰黒・暗黒/凝灰灰	100		92		





### 3. 地質柱状図(38/40)

#### T-1孔 深度0m~30m

孔名:T-1

孔口標高:T.P.22.05m

掘削長:175.00m (6-1)

標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調		コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
							基岩	崩落土				
0	0.30	21.75	○ ○ ○ ○	第四系	崩落土	-		100	1000	100	1.58m~2.00m: 淡灰色火山礫凝灰岩をコア状に含む。 2.38m~9.92m: 風化により軟質化している。	
1	2.38	19.67	○ ○ ○ ○	第四系	段丘堆積物	-	暗灰/暗褐	100	100	100		
2			× × × ×		淡灰色火山礫凝灰岩	py(N)	灰黒/淡黄褐	100	8	92	11.88m~11.90m: 粗粒凝灰岩が分布する。	
3			× × × ×					100	36	95		
4			× × × ×					100	44	93		
5			× × × ×					100	46	79		
6			× × × ×					100	45	84		
7			× × × ×					100	39	97		
8			× × × ×					100	56	97		
9			× × × ×					100	66	100		
10			× × × ×					100	68	91		
11			× × × ×					100	62	81		
12			× × × ×					100	29	100	22.04m~22.96m: 岩片状コア。	
13			× × × ×					100	36	83		
14			× × × ×					100	31	94		
15			× × × ×					100	34	84		
16			× × × ×					100	57	100		
17			× × × ×					100	44	100		
18			× × × ×					100	39	100		
19			× × × ×					100	48	100		
20			× × × ×					100	51	97		
21			× × × ×					100				
22			× × × ×					100				
23			× × × ×					100				
24			× × × ×					100				
25			× × × ×					100				
26			× × × ×					100				
27			× × × ×					100				
28			× × × ×					100				
29			× × × ×					100				
30			× × × ×					100				

(注) 11.88m付近がS-11層準(FT5-3)に相当する(P.82のコア写真参照)。



### 3. 地質柱状図(40/40)

#### F-10孔 深度0m~30m

標尺 (m)		深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
0	0.52	21.58	19.62	丁丁	第四系	腐植土 ローA	-	褐黒 褐	100 100	0 0	100	掘削長: 326.00m (11-1)
1									100	0	100	
2	2.48								100	0	100	
3									100	0	100	
4									100	0	100	
5									100	0	100	
6									100	0	100	
7									100	0	100	
8									100	0	100	
9									100	0	100	
10									100	0	100	
11									100	0	100	
12	12.20	9.90							100	0	100	
13	12.80	9.30							100	0	100	
14									100	0	100	
15	15.40	6.70							100	0	100	
16	16.05	6.05							100	0	100	
17	16.83	5.27							100	0	100	
18	17.66	4.44							100	0	100	
19									100	0	100	
20									100	0	100	
21									100	0	100	
22									100	0	100	
23									100	0	100	
24									100	0	100	
25									100	0	100	
26									100	0	100	
27									100	0	100	
28									100	0	100	
29									100	0	100	
30									100	0	100	

(注) 成層構造が発達する部分に着目し、より詳細に観察した結果、9.00m~13.70m、15.00m~17.60mにやや細粒で成層構造が発達する部分( P.84のコ写真参照 )。

16.83m~16.86m: 細粒凝灰岩が分布する。  
16.92m~16.98m: 粗粒凝灰岩とシルト岩の相互層が分布する。

11.77m~11.88m: 粗粒凝灰岩が分布する。

9.18m~9.19m: 細粒凝灰岩が分布する。  
9.19m: 厚さ約0.5mmのシルト岩(S-11)がある。

2.48m~9.20m: 風化により軟質化している。